

こども園建設コンセプト

<基本コンセプト>

『集い・出会い・遊び・学び・みんなが元気になる、南広場ゾーンに新たに創出される子育て交流の場』

～本別町子ども・子育て支援事業計画の基本理念「子どもの笑顔は地域の宝 地域で支える子ども・子育て」を目指し、
次世代を担うまちの子ども達を育む「子育て交流拠点」～

<配置のコンセプト>

- **ほんべつの風景に溶け込むみんなのシンボル**
 1. 子どもたちの原風景となるまちの新しいシンボル
 2. 自然光と風を効率的に取り込む環境にやさしい園舎
 3. 「四季の変化」や「まちの風景」を切り取る
- **南広場の各ゾーンとのつながり**
 1. 多世代交流の起点となる地域交流の場
 2. 緑地・公園ゾーンと一体的につながる園庭
 3. 国道沿いのアイスポットとなる「にぎわい」の創出
- **地域に開かれた「子育て広場」「多世代交流広場」**
 1. 安心して安全な地域の子育て交流スペース
 2. 地域の見守り意識を育む集いの場
 3. 世代間の交流を通じた学びの場
- **毎日の通園がしやすい園舎**
 1. 歩車分離の安全なアプローチ
 2. 車の出し入れがしやすい駐車場
 3. 建物中央に配置されたメイン玄関

<平面計画のコンセプト>

- **子育て交流の場となる3つのゾーン**
 1. 地域との結節点となる「ふれあいロビー」
 2. 子どもたちの活動の中心となる「遊戯ホール」
 3. 安心してのびのび過ごせる「未満児ホール」
- **食育・木育を通じていきいき過ごせる自由な居場所「子ども園ゾーン」**
 1. 開放的で明るく広々とした園舎緑地
 2. 様々な散りばめられた「あそび」と「学び」の場
 3. 「光」と「風」を感じられ木の香る「木質空間」
- **独立性の高い「子育て支援センター」「一時保育室」**
 1. 子育て世代が気軽に交流できる集いの場
 2. 子育て相談がしやすいプライバシーに配慮した空間づくり
 3. 「子育て支援センター」と連携し独自の運営が可能な「一時保育室」
- **安心して過ごせる「病後児保育室」**
 1. 医務室と職員室との連携に配慮した部屋配置
 2. 他の保育スペースと程よい距離感を保った部屋配置
 3. 自然光を導き安全な遊び場となる専用の光庭